

みなさまが心から元気になりますように

# Wish

Ashikaga Fujimidai Hospital  
Information Magazine Vol.16

広報誌 VOL.16 2011  
4.1



日本医療機能評価機構  
認定第JC972-2号

## Contents

- 倫理委員会より
- 感染防止対策チームより
- 集団栄養指導  
～塩分について考えてみよう!!～
- 簡単ヘルシー料理  
～蓮根のふわふわ団子ひじきスープ～
- ハーブを楽しむ～オレガノ～
- 医療機関及び施設の方へ
- 医療福祉のご相談



医療法人根岸会  
足利富士見台病院

〒326-0845 栃木県足利市大前町1272  
TEL.0284 (62) 2448  
FAX.0284 (62) 9608  
<http://www.negishikai.com>



# 倫理委員会より

当院の倫理委員会は、「法律・人権・社会通念の視点から適正医療の保持・促進を図る」ことを目的として設置され、病院長を委員長とした多職種で構成されています。倫理に関する検討・起案、倫理の周知・徹底・教育、臨床倫理に関する事例の検証・分析・検討を行っています。

## 患者様の権利

平成16年新病院建て替えの際、病院の運営方針をもとに作成しましたが、今どのようなことが求められているのかを倫理委員会で検討し、「患者様の権利」について見直しを行い9項目からなる「患者様の権利」を作成致しました。

### 患者様の権利

- ① 患者様は、個人として人格を尊重され、適切な医療を公平に受ける権利があります。(人権尊重)
- ② 患者様は、診療に関して十分な説明と情報提供を受ける権利があります。(説明と同意、インフォームド・コンセント)
- ③ 患者様は、治療方法などを選択する権利があります。(治療の選択・同意・拒否)
- ④ 患者様は、個人の情報が守られる権利があります。(秘密保持)
- ⑤ 患者様は、ご自身の診療記録の開示を求める権利があります。(情報開示)
- ⑥ 患者様は、他の医療機関からの意見を求める権利があります。(セカンドオピニオン)
- ⑦ 患者様は、自己決定できるように援助を受ける権利があります。(自己決定権の保障)
- ⑧ 患者様は、当院の提供するサービスに意見を述べ、改善に参加する権利があります。(苦情や意見の申し立て)
- ⑨ 患者様は、精神保健福祉法等の法律に基づいた適正な処遇が保証される権利があります。(処遇)

## 病院職員倫理綱領

5月に開催した倫理研修会のアンケートの集計から、「人権」「インフォームド・コンセント(説明と同意)」「プライバシーの保護」「生涯学習」「社会への貢献」の5つのキーワードにまとめることができました。倫理委員会では、このキーワードをもとに、病院理念・患者様の権利との整合性を踏まえて作成し、「患者様の権利」とともに病院職員に周知を行いました。

## 倫理マニュアルの作成

臨床倫理について、明確な基準を作成し、各部署で運用を開始致しました。

## 倫理研修

院内研修会を5月と8月に「倫理とは」、「患者様の権利・病院職員倫理綱領」の各タイトルで2回実施しました。研修会以外にも新入職員が当院に就職した際に、倫理教育を行っています。



## 職員手帳の作成

臨床倫理について職員に周知するため、病院理念、行動規範、患者様の権利、病院職員倫理綱領を「職員手帳」としてまとめ、全職員に配布しました。

### 病院職員倫理綱領

- ① 人権を尊重し、個人の尊厳および権利擁護に努めます。(人権の尊重)
- ② 説明と同意に基づいた適切な医療サービスの提供に努めます。(説明と同意、インフォームド・コンセント)
- ③ 医療人として守るべき法規範を遵守します。(法遵守(コンプライアンス)・守秘義務)
- ④ 常に向上心を持ち、自己研鑽に努めます。(生涯学習)
- ⑤ 専門職として知識・技術の向上および習得に努めるとともに、その進歩と発展に尽くします。(社会への貢献)

### 患者様にお守りいただきたいこと

- ① 治療や援助に必要なご自身の病状に関する情報をできるだけ正確に提供してください。
- ② 医療上理解できないことがある場合は、お尋ねください。
- ③ 治療上における心配や要望がある場合は、お伝えください。
- ④ 他の患者様の治療に支障をきたさぬよう、病院の規則や指示についてお守りください。患者様と医療機関との相互の信頼関係を損なうような行為が行われた場合、その後の診療をお断りする場合があります。
- ⑤ 検査や治療のために必要な医療費を負担する必要があります。



以上が、今年度行った活動内容です。  
今後も、委員会の活動を通じて、病院の倫理向上に努めてまいります。



# 感染防止対策チームより

こんにちは、感染防止対策チーム(ICT)です。

ICTと聞いて、それは何の略?と思う方もいると思います。



Infection  
=感染



Control  
=制御



Team  
=チーム

当院の感染防止対策チーム(ICT)は平成21年10月に発足し、感染対策委員会の下部組織として以下の活動を行っています。

- ① 定例会の開催及び運営
- ② 感染防止対策マニュアルの遵守に関すること
- ③ 院内感染防止のための職員教育の実施
- ④ 感染症発生時の制御活動
- ⑤ 病棟ラウンドの実施
- ⑥ その他感染対策に関すること

また、平成22年10月から個別サーベイランス用紙を用いた感染症把握を行っています。  
病棟や外来で病棟ラウンドを実施しているメンバーを見掛けるかもしれません。



今回は、ICTの自己紹介だけでは寂しいので、昨年の感染症の話題を紹介したいと思います。  
昨年10月、11月のテレビの話題といえば「耐性菌」の話ではなかったでしょうか?

## ICTからの 豆知識

多剤耐性アシネトバクターとは、ブドウ糖非発酵性のグラム陰性桿菌、元来は、自然環境中や住環境中の浸潤箇所からしばしば検出される、非侵襲性の細菌です。



…これでは、なんだかよく分かりませんよね?



**この細菌は実は健常者には無害なのです。**

病院は感染症に対して抵抗性がない高齢や小児の患者様が治療を受けているため、健常者には影響のない細菌でも容易に感染してしまい、抗生剤の多用により耐性菌を作り出してしまいます。

常日頃  
より

- ① 水まわり(浴室・トイレ・台所など)の衛生管理を行うこと
- ② うがい・手洗い・マスクの使用
- ③ 清潔保持を心がけること
- ④ 感染者には近づかないようにする・人ごみを避ける

が大切なことなのです。

ICTは足利富士見台病院の細菌バスターとして、今後の感染制御活動に全力を挙げていきますので、よろしくお願いします。

## 集団栄養指導

# 『塩分について考えてみよう!!』

2010年版食事摂取基準が4月に5年ぶりに改定されました。その中で食塩の1日の目安となる摂取量は、男性10g→9g未満、女性8g→7.5g未満と低減され、より厳しくなりました。食塩は生命維持に欠かせない栄養素の1つです。塩分は多過ぎても、少な過ぎても良くなく、適度に摂ることが大切です。

みなさんは無意識のうちに、醤油やソースをかけ過ぎてしまうことはありませんか？

高齢になると味覚が衰えたり、薬の副作用により味を感じにくくなることも考えられるので注意が必要です。“減塩”というと、「薄味」「美味しくない」といったイメージをもたれる方もいるかもしれませんが、日頃の心がけと、ちょっとした工夫で、おいしさそのままに、簡単に塩分の摂取量を抑えることができるのです。

今回は「塩分」をテーマに、楽しく・分かりやすくをモットーに、クイズや歌を交えながら栄養士による集団栄養指導が行われました。その模様をお届けします!!

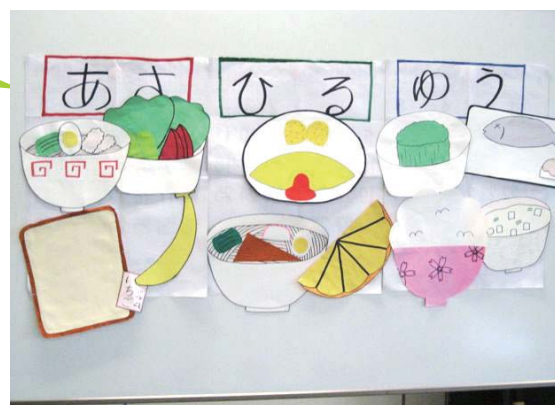


1日の塩分量を1枚の円の紙を塩分1gに例えて説明



料理カードを使って塩分の量を確認。

好きなものだけ食べていると、1日の塩分量はオーバーしてしまいます。



最後に『し・お・け・へ・ら・す・こ・つ』の歌をみんなで歌いました♪

“好き嫌いなく、ゆっくりと食事をすることで、食品本来の味を楽しみましょう!!”



～誰でもできる簡単ヘルシー料理～

マンネリ改善?いつもと違うお家でごはん★

# 蓮根のふわふわ団子ひじきスープ

蓮根には体の抵抗力を高めるビタミンCが非常に多く含まれています。また、高血圧を予防するカリウムや鉄などのミネラル類、糖尿病予防の働きがある食物繊維が豊富です!!



## 材料(2人分)

レンコン	100~150g
はんぺん	50g
卵	1個
鶏ひき肉	50g
ひじき(乾)	15g
しょうが	小1/4個
ねぎ	1/2本
にんじん	1/2本
昆布だし(顆粒)	10g
小ねぎ	適量
水	350cc
片栗粉	適量
しょうゆ	適量



## 作り方

- ① レンコン・はんぺん・卵・鶏ひき肉をミキサーにかけて小口切りにした小ねぎを混ぜ合わせておく。
- ② 鍋に、ひじき・にんじん・しょうがを入れ、昆布だしを入れて沸騰させ  
①の団子を鍋に一口大の大きさに入れていく。\*しょうが・にんじんは千切りにしておく。
- ③ 団子に火が通ったら、しょうゆで味を調べて片栗粉でとろみをつける。
- ④ 器に盛り完成。

(1人分の栄養価)エネルギー186kcal・たんぱく質13.4g・脂質5.1g・カルシウム160mg・塩分2.7g

## ハーブを楽しむ ~オレガノ~

今回のハーブはオレガノをご紹介します。オレガノは、消化促進・発汗作用・殺菌などに効果があるとされ、古くから薬用として利用されてきました。現在では薬用というよりも食材としての利用の方が多く、独特の適度な苦味のあるスパイシーな芳香があり、乾燥させた方が風味は強くなります。トマトやチーズとよく合うのでピザやパスタなどのイタリア料理には欠かせないものです。

花はドライフラワーやポプリとしても利用でき、アロマテラピーやハーブティーなどで、気分をリフレッシュしてくれますので、疲れたときに重宝します。

オレガノの名前はギリシア語で「喜びをもたらす山」「山の喜び」という意味に由来し、このハーブの芳香や人々に様々な恩恵を与えてくれる利用価値の高さからそのような名前がついたのかもしれませんが。

喜びをもたらすオレガノを食材として、癒しのお供として、取り入れてみてはいかがでしょうか。





# 医療機関及び施設の方へ

地域連携の窓口として  
「地域連携室」をぜひご利用ください。

## 地域連携室

地域連携室ではご紹介いただいた患者様の  
診療がスムーズに行われるよう、事前予約受付と  
カルテ作成等の準備や紹介患者様の  
報告書・診療情報提供書等の発送、  
紹介元の先生方からの患者様紹介に関する  
お問い合わせの対応などを行っております。

**診療および家族相談は予約制となっております**

### ■地域連携室

TEL:0284-62-2448(代表)

FAX:0284-62-9608

### ■電話・FAX受付時間

月曜日～土曜日…8:30～17:00

当院、ホームページより当院紹介状(診療情報提供書)が  
ダウンロードできますので、ご利用ください。

<http://www.negishikai.com/top/kan.html>

## 医療福祉のご相談

医療福祉に関する相談をソーシャルワーカーが受けております。  
通院されている患者様とそのご家族様にご利用になれます。  
ご相談を希望される方は、スタッフにお声掛けいただくか、お電話にてご連絡ください。  
相談は原則として、予約制とさせていただきます。  
ご相談になった個人情報厳守いたします。



Ashikaga  
Fujimidai  
Hospital

医療法人  
根岸会 足利富士見台病院

〒326-0845 栃木県足利市大前町1272  
TEL.0284 (62) 2448 FAX.0284 (62) 9608  
http://www.negishikai.com

## 足利富士見台病院「患者様の権利」

1. 患者様は、個人として人格を尊重され、適切な医療を公平に受ける権利があります。(人権尊重)
2. 患者様は、診療に関して十分な説明と情報提供を受ける権利があります。(説明と同意、インフォームド・コンセント)
3. 患者様は、治療方法などを選択する権利があります。(治療の選択・同意・拒否)
4. 患者様は、個人の情報が守られる権利があります。(秘密保持)
5. 患者様は、ご自身の診療記録の開示を求める権利があります。(情報開示)
6. 患者様は、他の医療機関からの意見を求める権利があります。(セカンドオピニオン)
7. 患者様は、自己決定できるように援助を受ける権利があります。(自己決定権の保障)
8. 患者様は、当院の提供するサービスに意見を述べ、改善に参加する権利があります。(苦情や意見の申し立て)
9. 患者様は、精神保健福祉法等の法律に基づいた適正な処遇が保証される権利があります。(処遇)

認知症疾患医療センター ☎0284-62-7775  ストレスケアセンター

## 足利富士見台病院「理念」

- \*私達は、患者様のこころと体のお悩みに寄り添い、安心して治療に専念出来る環境の中で、専門医療と、こころのかよいあう看護の提供をめざします。
- \*患者様のご家族様を支えてまいります。
- \*地域の皆様とのふれあいを通して、病気の予防に努めてまいります。

上記理念に基づいて以下の行動規範をもうけております。

### P-medical

私たちは常に患者様を優先します。全ては患者様 (Patient) のためにある精神医療をめざすという意味でPをキーワードにしています。

### PEACE

こころ安らぐ治療空間をめざします

【place】緑多い、癒しの環境での医療を提供します

【personal】患者様ごとのご病状・ご要望にあわせた、治療・施設を提供します

【pastime】レクリエーション等、楽しみの場面を提供します

### PARTNER

共に歩む医療をめざします

【pang】患者様の心の痛みを感じます

【participate】患者様を支えるご家族様のお気持ちに配慮します

【plan】治療の方針を患者様・ご家族様・他機関の皆様とともに考えます

### PROTECT

患者様をまもるためにつとめます

【prejudice】病気への偏見から患者様を守るようつとめます

【privacy】患者様のプライバシーを守るようつとめます

【prevent】地域の皆様の病気予防につとめます

### PRIDE

患者様によりよい医療を提供するために誇りをもってとらけます

【professional】専門のスタッフが高水準の医療の提供に努めます

【positive】さらなる向上をめざして学び、努力し続けます

【power】元気に明るく、アットホームな治療空間の提供に努めます

## 診療科目

心療内科 | 内科 | 老人内科 | 精神科 |

- 不眠や不安に関する健康相談
- ストレスに関する健康相談 (職場・家庭・育児・学校・仕事など)
- 老年期 (物忘れ) に関する健康相談

## 受付時間

【午前の部】  
8:30～11:30

【午後の部】  
13:30～15:30

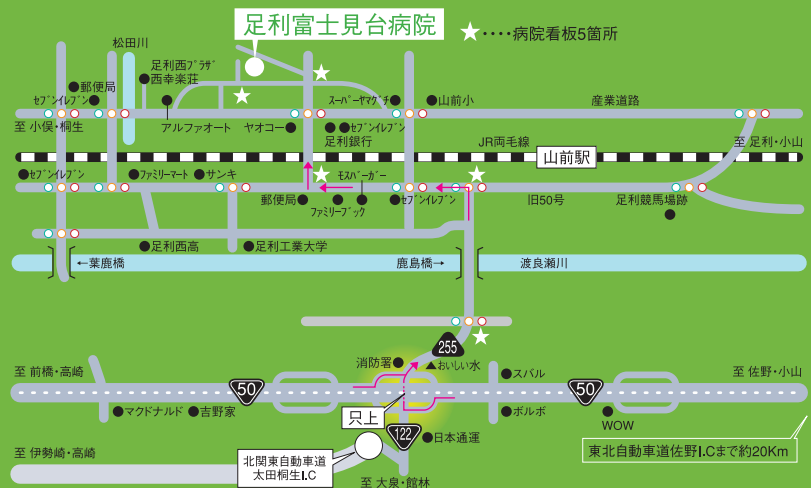
## 診察開始時間

【午前の部】 9:00～  
【午後の部】 14:00～

(休診)  
土曜午後・日曜・祝日

初診の方は、予約制となっておりますので事前に電話予約をお願い致します。

## Access Map



### 桐生方面よりお越しの方

- 旧50号を足利方面へ進み、郵便局前看板を左折。
- 国道50号を足利方面へ進み、マクドナルド交差点を左折し葉鹿橋を渡り、2つ目の信号を右折し中古車センターを左折。

### 大泉・館林方面よりお越しの方

- 国道122号を足利方面へ進み、国道50号交差点を直進し鹿島橋を渡り、T字路を左折し郵便局前看板を右折。

### 足利・佐野方面よりお越しの方

- 旧50号を桐生方面へ進み、郵便局前看板を右折。
- 国道50号を桐生方面へ進み、ホルボを左手に見て100m先側道に入り、交差点を右折。鹿島橋を渡り、T字路を左折し郵便局前看板を右折。

### 北関東自動車道でお越しの方

- 太田・桐生ICを足利方面に進み、国道50号交差点を直進し、鹿島橋を渡り、T字路を左折し2つ目信号 (郵便局前看板) を右折。